

学校アンケートの結果について

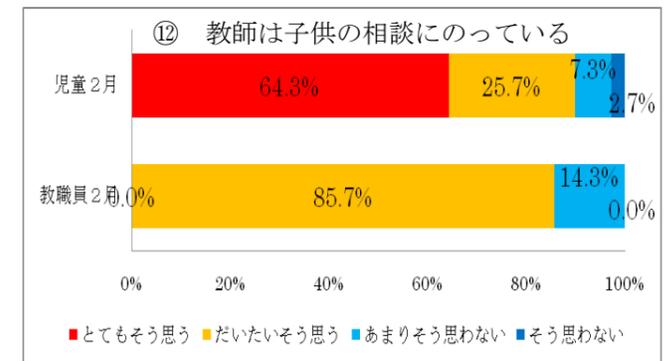
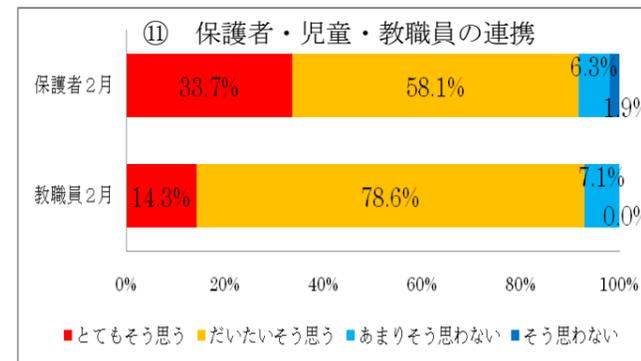
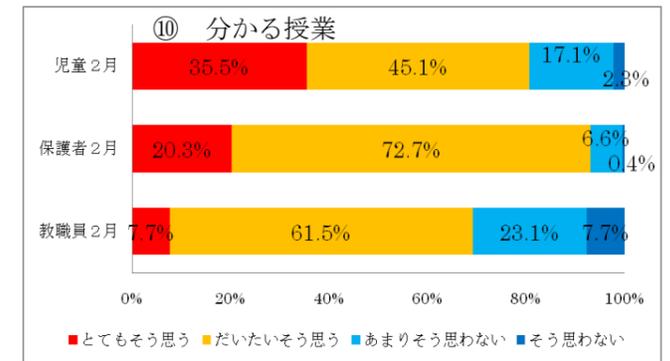
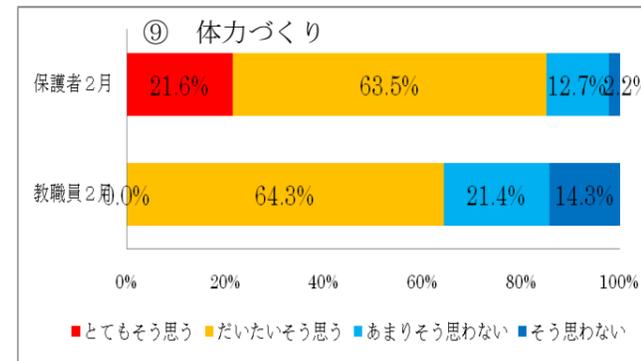
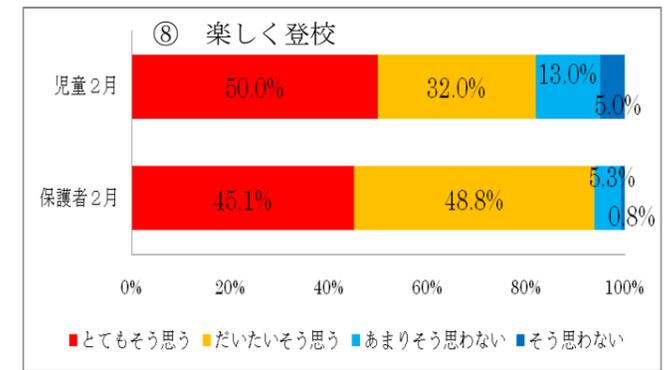
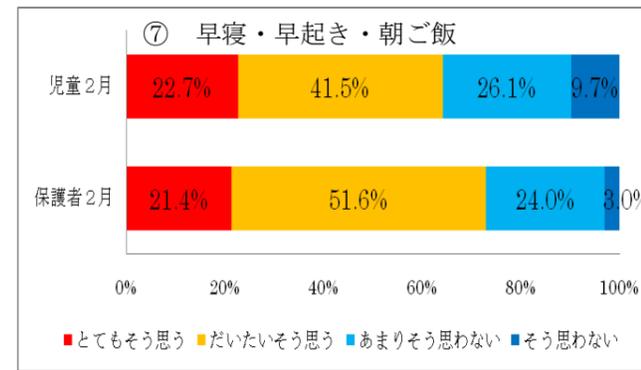
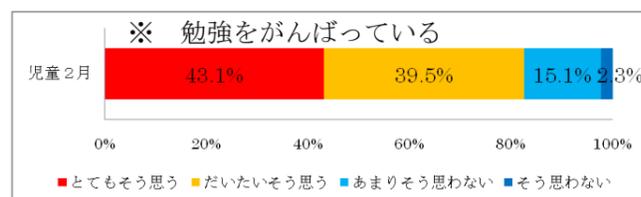
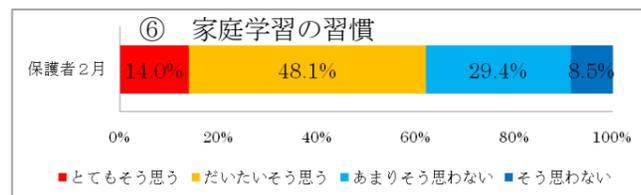
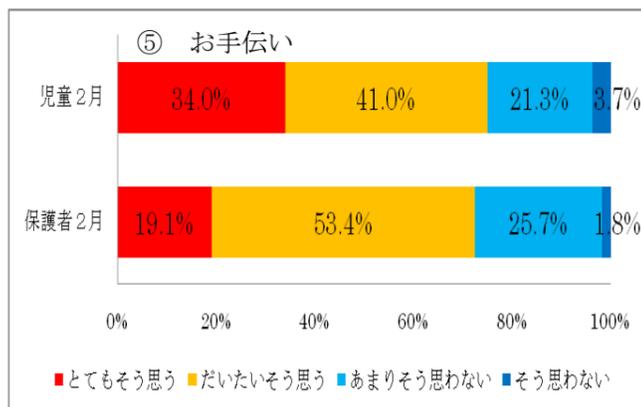
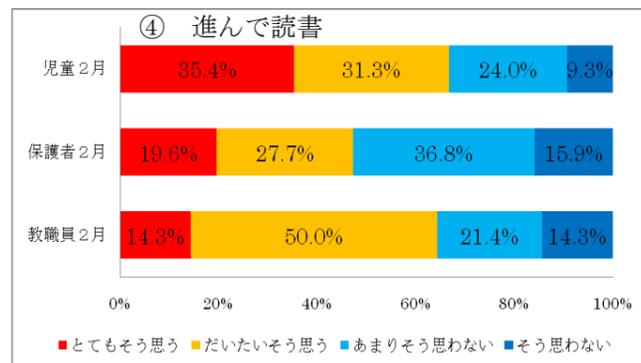
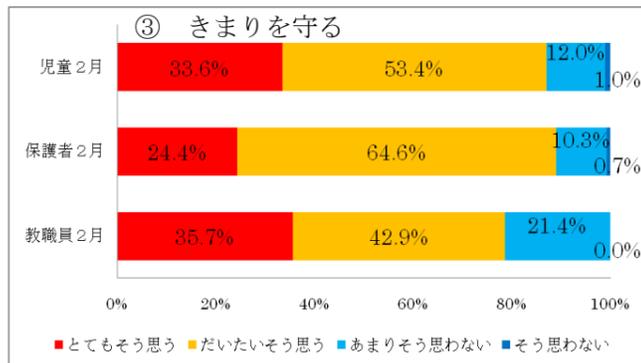
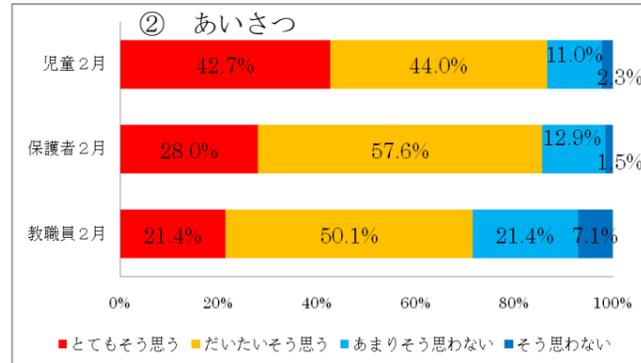
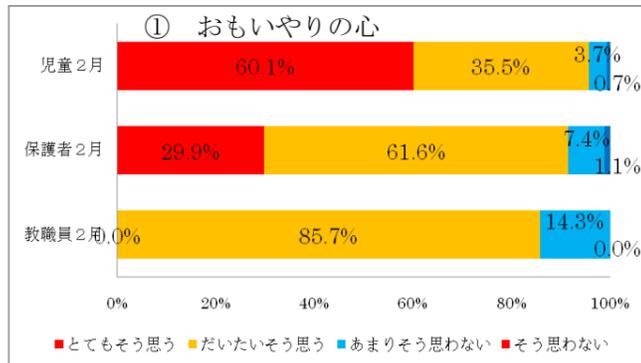
保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと拝察いたします。さて、この度は、学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。本紙にて、その結果をお知らせいたします。

本校では、この結果を生かしながら、次年度も教育活動を行っていくよう努力してまいります。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

アンケート結果の見方について

子供、保護者、職員それぞれに共通した項目のアンケートを実施しました。そこで、項目ごとに比較等ができるようグラフで表しています。問いは、各キーワードに関して、子供は自分自身ができているか、保護者はご自身のお子さんができていると思うか、職員は、子供の様子を表しています。

また、赤と黄色の帯が高い評価、水色と青がそうではない評価という見方もできます。



アンケートの結果から

- 「進んで読書」については、読書を進んでしている子と、そうでない子が二分しているようです。学校では読書ボランティア、図書ボランティアの方々に協力していただいたり、朝のチャレンジタイムに読書の時間を設けたりするなど、読書に親しめる環境づくりを行っています。さらに読書の魅力を感じることができるような工夫を講じていきます。
- 「家庭学習の習慣」が十分でないと感じている保護者の方が多いようです。宿題を基本とし、各自にあった学習が継続的にできるようにご家庭でもご協力ください。
- 「早寝・早起き・朝ごはん」については、他の項目より低い評価となっています。早寝ができないことから早起きや、朝ご飯を食べることができないという悪循環になっていることが考えられます。生活習慣についてご家庭でも見直してみてください。
- 「楽しく登校」できているかどうかは、子供にとって一番大切なことだと考えられます。しかし時には悩みや問題を抱えて楽しく登校できないと感じる日もあることでしょう。それが長期化しないよう、教職員は早期にそんな子供に気付き、しっかりと向き合っていかなければならないと考えています。
- 「体力づくり」につきましては運動場の改修工事の関係で、運動場で遊ぶことができなかつたり、体育館でしか体育の授業が行えなかつたりした時期があり、心配していました。縄跳び集会を行うなど、昼休みも含めた体力向上に取り組んできた結果、「体力づくりができた」と感じている子供も多くなったようです。
- 「教師は子供の相談にのっているか」については、子供のアンケート結果は高い評価を得ることができました。しかし、そう感じていない子供がいることも事実です。そのような子には教師側から声かけをしていくなど積極的な対応を心掛けていきます。